

**皮革・合皮の質感を活かす高画質な印刷が可能
優れた柔軟性と高耐久性を実現する
インクジェットソリューション「UVIQUE」提供開始**
ファッションからインテリアまで幅広い用途で活用

2020年9月24日

富士フイルム株式会社(社長:助野 健児)は、皮革・合皮などの基材の質感を活かしながら、高画質な印刷が可能な画期的なインクジェットソリューション「UVIQUE」を、2020年10月1日より提供開始いたします。

「UVIQUE」は、皮革・合皮などの基材に対して、優れた柔軟性(延伸性)、高耐久性を実現しながら、高精度に印刷できる当社のインクジェット技術である、UVIQUE 技術を応用したもので、当社開発のソルベント UV インク^{※1}「SU200 インク」と株式会社ミマキエンジニアリング(以下、ミマキ社)製のワイドフォーマットソルベント UV インクジェットプリンター「SUJV-160」で構成されています。



「UVIQUE」で加飾した製品サンプル

FUJIFILM
INKJET
TECHNOLOGY

UVIQUE

一般的に、靴やソファなど革製品の表面に絵柄を印刷する際には、皮革や合皮に印刷してから製品の形状に成型します。そのため、製品の形状に成型する過程で、印刷面に伸縮によるひび割れなどが生じないよう、柔軟で摩擦に強いインクが必要です。また、製品として使用する際に求められる耐久性も満たす必要があります。

今回提供を開始するインクジェットソリューション「UVIQUE」は、従来技術では困難だった皮革や合皮の成型過程における伸縮の影響を受けない柔軟性(延伸性)と、摩擦に対する耐久性の両立を実現します。当社の素材設計技術と処方技術を基に新たに開発した、光硬化性ポリマー^{※2} 配合の「SU200 インク」を、基材に対して安定的にインクジェット吐出し、強靱な膜質を持つ薄いインク膜を形成することで、基材の質感を活かしながら高精細で発色性に優れた加飾表現が可能です。光沢基材では「光沢のある美しい仕上がり」を、凹凸がある基材では「基材の形状を活かした仕上がり」を実現します。

プリンター「SUJV-160」は、最大 1,610mm まで印刷可能で、名刺入れなどの小物からソファなどのインテリアまで、多様な大きさの革製品に対応し、ファッション用品、スポーツ用品、車やバイクのシートといった耐久性が求められる幅広い領域で活用いただけます。さらに、革製品だけでなく、「SU200 インク」の優れた柔軟性(延伸性)を活かして、自動車の内装など樹脂成型に使用する加飾フィルムにも高画質な印刷が可能です。

従来の皮革・合皮印刷プロセスは、凹部まで均一にインクを付着させることは難しく、皮革・合皮の表面に凸凹を付与するシボ加工前に印刷していました。これは、同一デザインの大量印刷に適したプロセスです。一方、これまでのインクジェット方式による印刷では、シボ加工後の凹部までのインク付着は可能ではあるものの、インク層が厚くなり基材の風合いを削ぐとともに耐久性にも課題があるため、広く普及には至っておりません。今回提供を開始する「UVIQUE」は、凹凸のある基材に対しても強靱で薄く均一なインク膜を形成することができるため、シボ加工後でも、基材の風合いを活かしながら耐久性を実現する印刷が可能となり、インクジェット方式ならではの小ロット・多品種化の要求に応えることができます。

富士フイルムは、独自の「FUJIFILM Inkjet Technology^{※3}」を駆使し、皮革・合皮を利用する幅広い分野をはじめとした、多様な産業用インクジェット市場に対して今後も革新的な製品を開発・提供し、さまざまな産業の発展に貢献していきます。

※1: UV 光(紫外線)を照射することにより硬化する素材(モノマーまたは樹脂)、顔料、溶剤を含むインクジェットインク

※2: UV 光(紫外線)を照射することにより硬化する樹脂

※3: インクジェットを構成する「プリントヘッド」「インク」「画像処理」の 3 要素すべてを開発できる技術と、それらをインテグレーションする技術

記

1. ソリューション構成

・ソルベント UV インク 「SU200 インク」

・ワイドフォーマットソルベント UV インクジェットプリンター 「SUJV-160」(ミマキ社製品)



2. 発売日

2020 年 10 月 1 日

3. 価格

オープン価格

4. 主な仕様

項目		仕様
「SU200 インク」	色種類	シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック、透明(トップコート)
	インク供給形態	各色 600 mL カートリッジ方式
	インク定着方式	ヒーター×UV 光源
	主な対応メディア(基材)	PVC レザー、PU レザー(合皮/人工皮革:厚さ~1.2 mm) (通常の塩ビ粘着、ターポリン、PET、PC なども対応可能)
「SUJV-160」	動作方式	ロール to ロールタイプ
	最大印刷幅	1,610 mm
	印刷分解能	最大 1,200 dpi
	印刷速度	4 色構成: 6.8 m ² /h(マルチドロップ)、最大 13.6 m ² /h(シングルドロップ) 5 色構成: 3.3 m ² /h(マルチドロップ)、最大 6.8 m ² /h(シングルドロップ)

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

<報道関係> 富士フイルムホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ TEL: 03-6271-2000
<お客さま> 富士フイルム株式会社
インクジェット事業部 TEL: 03-6419-0530

ウェブサイト https://www.fujifilm.com/jp/ja/business/manufacturing-process/inkjet_technology